

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		作業学習 カフェ・ショップサービス			
目標	(知) 職業生活に必要な知識と技術を身に付け、作業の確実性や持続性、技巧性が高まる。 (思) 自分の適切な役割を見だし、作業上の安全や衛生及び作業効率について考えたり、友達や後輩と協働して行ったりして、自分の成長や課題について考え、表現したり、改善を図ったりすることができる。 (学) 作業や生産活動を通して、貢献する喜びを感じ、計画性をもって主体的に行おうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容		単元目標		授業形態 時数
1 学 期	「給食配膳・清掃（１）」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見だしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。		39
	「オリエンテーション（１）（２）」		(知) カフェ・ショップサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		4
	「販売するメニューを考えよう（１）」【校外学習】 ・学校近隣の店の見学（スーパーマーケット、食堂など） ・『カフェ』運営に向けた取組（メニューの開発・検討、使用物品の検討・発注、買い出し、調理、片付け、振り返り、役割練習など）		(知) 販売するメニューや業務内容について理解し、調理するメニューや手順などに関する技術を身に付ける。 (思) 顧客のニーズに合わせたメニューの販売やサービスの提供をするために、工夫したり、考えたりすることができる。 (学) メニュー開発や発注業務、販売業務を主体的・協働的に行おうとする態度を養う。		70
	「販売する商品を考えよう（１）」【校外学習】 ・『ショップ』運営に向けた取組（販売商品の検討・仕分け・発注・仕入れ、販売商品の製作、役割練習など）		(知) 販売する商品や業務内容について理解し、製作する商品や販売の手順などに関する技術を身に付ける。 (思) 顧客のニーズに合わせた商品の販売やサービスの提供をするために、工夫したり、考えたりすることができる。 (学) 商品製作や発注業務、販売業務を主体的・協働的に行おうとする態度を養う。		30
	「請負作業（１）」 ・用紙やインクなどの管理 ・自動販売機 ・名刺作成		(知) 依頼された仕事の内容を理解し、身に付けてきた知識や技術を活用して実践することができる。 (思) 自分から手順を考えたり、確認したりしながら、主体的に作業を進めていくことができる。 (学) 依頼者からの依頼とおりに作業を遂行したり、責任感をもって作業を行ったりしようとする態度を養う。		24
	「活動を振り返ろう（１）」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		2
1学期授業時数					169
2 学 期	「給食配膳・清掃（２）」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見だしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。		45
	「オリエンテーション（３）」		(知) カフェ・ショップサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2
	「販売するメニューを考えよう（２）」【校外学習】 ・学校近隣の店の見学（スーパーマーケット、食堂など） ・『カフェ』運営に向けた取組（メニューの開発・検討、使用物品の検討・発注、買い出し、調理、片付け、振り返り、役割練習など）		(知) 販売するメニューや業務内容について理解し、調理するメニューや手順などに関する技術を身に付ける。 (思) 顧客のニーズに合わせたメニューの販売やサービスの提供をするために、工夫したり、考えたりすることができる。 (学) メニュー開発や発注業務、販売業務を主体的・協働的に行おうとする態度を養う。		60
	「販売する商品を考えよう（２）」【校外学習】 ・『ショップ』運営に向けた取組（販売商品の検討・仕分け・発注・仕入れ、販売商品の製作、役割練習など）		(知) 販売する商品や業務内容について理解し、製作する商品や販売の手順などに関する技術を身に付ける。 (思) 顧客のニーズに合わせた商品の販売やサービスの提供をするために、工夫したり、考えたりすることができる。 (学) 商品製作や発注業務、販売業務を主体的・協働的に行おうとする態度を養う。		25
	「請負作業（２）」 ・用紙やインクなどの管理 ・自動販売機 ・名刺作成		(知) 依頼された仕事の内容を理解し、身に付けてきた知識や技術を活用して実践することができる。 (思) 自分から手順を考えたり、確認したりしながら、主体的に作業を進めていくことができる。 (学) 依頼者からの依頼とおりに作業を遂行したり、責任感をもって作業を行ったりしようとする態度を養う。		16
	「カフェ・ショップを運営しよう（１）」		(知) 販売・調理の方法や手順について理解し、自分の役割を果たすことができる。 (思) 販売をするときの接客方法や効率の良い調理方法について考え、実践することができる。 (学) お客様のことを意識しながら、接客や販売、調理をしようとする態度を養う。		18
	「文化祭の『出店』を成功させよう」 ・『出店』の概要説明 ・『出店』運営に向けた取組（店名決め、役割分担、使用物品の制作、役割練習など） ・『出店』の運営		(知) 出店の内容を理解し、出店することができる。 (思) 出店の内容や役割、準備物を考えることができる。 (学) 出店の運営に対して、主体的に行おうとする態度を養う。		25
	「活動を振り返ろう（２）（３）」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		4
2学期授業時数					195
3 学 期	「給食配膳・清掃（３）」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見だしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。		21
	「オリエンテーション（４）」		(知) カフェ・ショップサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2
	「販売するメニューを考えよう（３）」【校外学習】 ・学校近隣の店の見学（スーパーマーケット、食堂など） ・『カフェ』運営に向けた取組（メニューの開発・検討、使用物品の検討・発注、買い出し、調理、片付け、振り返り、役割練習など）		(知) 販売するメニューや業務内容について理解し、調理するメニューや手順などに関する技術を身に付ける。 (思) 顧客のニーズに合わせたメニューの販売やサービスの提供をするために、工夫したり、考えたりすることができる。 (学) メニュー開発や発注業務、販売業務を主体的・協働的に行おうとする態度を養う。		30
	「販売する商品を考えよう（３）」【校外学習】 ・『ショップ』運営に向けた取組（販売商品の検討・仕分け・発注・仕入れ、販売商品の製作、役割練習など）		(知) 販売する商品や業務内容について理解し、製作する商品や販売の手順などに関する技術を身に付ける。 (思) 顧客のニーズに合わせた商品の販売やサービスの提供をするために、工夫したり、考えたりすることができる。 (学) 商品製作や発注業務、販売業務を主体的・協働的に行おうとする態度を養う。		12
	「請負作業（３）」 ・用紙やインクなどの管理 ・自動販売機 ・名刺作成		(知) 依頼された仕事の内容を理解し、身に付けてきた知識や技術を活用して実践することができる。 (思) 自分から手順を考えたり、確認したりしながら、主体的に作業を進めていくことができる。 (学) 依頼者からの依頼とおりに作業を遂行したり、責任感をもって作業を行ったりしようとする態度を養う。		9
	「カフェ・ショップを運営しよう（２）」		(知) 販売・調理の方法や手順について理解し、自分の役割を果たすことができる。 (思) 販売をするときの接客方法や効率の良い調理方法について考え、実践することができる。 (学) お客様のことを意識しながら、接客や販売、調理をしようとする態度を養う。		15
	「活動を振り返ろう（４）」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、卒業後に生かそうとする態度を養う。		2
3学期授業時数					91
総授業時数					455

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		作業学習 クリーニングサービス			
目標	(知) 職業生活に必要な知識と技術を身に付け、作業の確実性や持続性、技巧性が高まる。 (思) 自分の適切な役割を見だし、作業上の安全や衛生及び作業効率について考えたり、友達や後輩と協働して行ったりして、自分の成長や課題について考え、表現したり、改善を図ったりすることができる。 (学) 作業や生産活動を通して、貢献する喜びを感じ、計画性をもって主体的に行おうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数	
1 学 期	「給食配膳・清掃（１）」	(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	39	
	「オリエンテーション（１）（２）」	(知) クリーニングサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		4	
	「クリーニングの技術を向上させよう（１）」 ・エプロン・カッターシャツ・はっぴ・ゼッケンなどのクリーニング	(知) エプロンの仕分け作業、本洗・乾燥作業、アイロン掛け作業、たたみ・包装作業に必要な技術や道具の扱い方について理解し、作業の中で丁寧に、正確に行うことができる。 (思) 作業を正確に行うためのポイントを意識しながら、主体的に行うことができる。 (学) 技術の向上に向け、繰り返し作業を行おうとする態度を養う。		120	
	「カッターシャツのクリーニング技術を向上させよう（１）」 ・社会人講師による指導	(知) カッターシャツのアイロンの仕方やのり付けの仕方などについて理解し、作業を行うことができる。 (思) 作業を正確に行うためのポイントを意識しながら、主体的に行うことができる。 (学) 技術の向上に向け、繰り返し作業を行おうとする態度を養う。		4	
	「活動を振り返ろう（１）」	(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		2	
1 学期授業時数				169	
2 学 期	「給食配膳・清掃（２）」	(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	45	
	「オリエンテーション（３）」	(知) クリーニングサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2	
	「クリーニングの技術を向上させよう（２）」 ・エプロン・カッターシャツ・はっぴ・ゼッケンなどのクリーニング	(知) エプロンの仕分け作業、本洗・乾燥作業、アイロン掛け作業、たたみ・包装作業に必要な技術や道具の扱い方について理解し、作業の中で丁寧に、正確に行うことができる。 (思) 作業を正確に行うためのポイントを意識しながら、主体的に行うことができる。 (学) 技術の向上に向け、繰り返し作業を行おうとする態度を養う。		117	
	「カッターシャツのクリーニング技術を向上させよう（２）」 ・社会人講師による指導	(知) カッターシャツのアイロンの仕方やのり付けの仕方などについて理解し、作業を行うことができる。 (思) 作業を正確に行うためのポイントを意識しながら、主体的に行うことができる。 (学) 技術の向上に向け、繰り返し作業を行おうとする態度を養う。		2	
	「文化祭の『出店』を成功させよう」 ・『出店』の概要説明 ・『出店』運営に向けた取組（店名決め、役割分担、使用物品の制作、役割練習など）	(知) 出店の内容を理解し、出店することができる。 (思) 出店の内容や役割、準備物を考えることができる。 (学) 出店の運営に対して、主体的に行おうとする態度を養う。		25	
	「活動を振り返ろう（２）（３）」	(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		4	
2 学期授業時数				195	
3 学 期	「給食配膳・清掃（３）」	(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	21	
	「オリエンテーション（４）」	(知) クリーニングサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2	
	「クリーニングの技術を向上させよう（３）」 ・エプロン・カッターシャツ・はっぴ・ゼッケンなどのクリーニング	(知) エプロンの仕分け作業、本洗・乾燥作業、アイロン掛け作業、たたみ・包装作業に必要な技術や道具の扱い方について理解し、作業の中で丁寧に、正確に行うことができる。 (思) 作業を正確に行うためのポイントを意識しながら、主体的に行うことができる。 (学) 技術の向上に向け、繰り返し作業を行おうとする態度を養う。		64	
	「カッターシャツのクリーニング技術を向上させよう（３）」 ・社会人講師による指導	(知) カッターシャツのアイロンの仕方やのり付けの仕方などについて理解し、作業を行うことができる。 (思) 作業を正確に行うためのポイントを意識しながら、主体的に行うことができる。 (学) 技術の向上に向け、繰り返し作業を行おうとする態度を養う。		2	
	「活動を振り返ろう（４）」	(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、卒業後に生かそうとする態度を養う。		2	
3 学期授業時数				91	
総授業時数				455	

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		作業学習 ビルメンテナンスサービス			
目標	(知) 職業生活に必要な知識と技術を身に付け、作業の確実性や持続性、技巧性が高まる。				
	(思) 自分の適切な役割を見だし、作業上の安全や衛生及び作業効率について考えたり、友達や後輩と協働して行ったりして、自分の成長や課題について考え、表現したり、改善を図ったりすることができる。				
	(学) 作業や生産活動を通して、貢献する喜びを感じ、計画性をもって主体的に行おうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容		単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「給食配膳・清掃（１）」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	39
	「オリエンテーション（１）（２）」		(知) ビルメンテナンスサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		4
	「清掃の手順を教えよう（１）」		(知) 清掃場所に応じた清掃手順や道具の使い方について、後輩に教えることができる。 (思) 作業を効率的に行うための手順や方法を考えることができる。 (学) 友達や後輩と協力したり、後輩を助けたりしながら、作業を行おうとする態度を養う。		35
	「校内清掃をしよう（１）」 ・廊下・教室・窓ガラスなどの清掃 ・洗車 ・自転車清掃		(知) 自在ぼうきやタオル、ダスタークロスやモップ、スクイージーやスポンジなどの正しい扱い方を身に付け、丁寧に清掃することができる。 (思) 清掃場所について相談して決めたり、工夫したりして、清掃することができる。 (学) 清掃を通して、学校に貢献する喜びを感じ、主体的・協働的に清掃を行おうとする態度を養う。		84
	「校外清掃をしよう（１）」【校外学習】		(知) 清掃場所に応じた道具とその扱い方について理解し、丁寧に清掃することができる。 (思) 清掃の手順や分担について相談して決めたり、工夫したりして清掃することができる。 (学) 清掃を通して、地域に貢献する喜びを感じ、主体的・協働的に清掃を行おうとする態度を養う。		5
	「活動を振り返ろう（１）」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		2
1 学期授業時数					169
2 学 期	「給食配膳・清掃（２）」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	45
	「オリエンテーション（３）」		(知) ビルメンテナンスサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2
	「清掃の手順を教えよう（２）」		(知) 清掃場所に応じた清掃手順や道具の使い方について、後輩に教えることができる。 (思) 作業を効率的に行うための手順や方法を考えることができる。 (学) 友達や後輩と協力したり、後輩を助けたりしながら、作業を行おうとする態度を養う。		24
	「校内清掃をしよう（２）」 ・廊下、教室、窓等の清掃 ・洗車 ・自転車清掃		(知) 自在ぼうきやタオル、ダスタークロスやモップ、スクイージーやスポンジなどの正しい扱い方を身に付け、丁寧に清掃することができる。 (思) 清掃場所について相談して決めたり、工夫したりして、清掃することができる。 (学) 清掃を通して、学校に貢献する喜びを感じ、主体的・協働的に清掃を行おうとする態度を養う。		85
	「校外清掃をしよう（２）」【校外学習】		(知) 清掃場所に応じた道具とその扱い方について理解し、丁寧に清掃することができる。 (思) 清掃の手順や分担について相談して決めたり、工夫したりして清掃することができる。 (学) 清掃を通して、地域に貢献する喜びを感じ、主体的・協働的に清掃を行おうとする態度を養う。		10
	「文化祭の『出店』を成功させよう」 ・『出店』の概要説明 ・『出店』運営に向けた取組（店名決め、役割分担、使用物品の制作、役割練習など）		(知) 出店の内容を理解し、出店することができる。 (思) 出店の内容や役割、準備物を考えることができる。 (学) 出店の運営に対して、主体的に行おうとする態度を養う。		25
「活動を振り返ろう（２）（３）」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。	4		
2 学期授業時数					195
3 学 期	「給食配膳・清掃（３）」		(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	21
	「オリエンテーション（４）」		(知) ビルメンテナンスサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中での自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2
	「清掃の手順を教えよう（３）」		(知) 清掃場所に応じた清掃手順や道具の使い方について、後輩に教えることができる。 (思) 作業を効率的に行うための手順や方法を考えることができる。 (学) 友達や後輩と協力したり、後輩を助けたりしながら、作業を行おうとする態度を養う。		15
	「校内清掃をしよう（３）」 ・廊下、教室、窓等の清掃 ・洗車 ・自転車清掃		(知) 自在ぼうきやタオル、ダスタークロスやモップ、スクイージーやスポンジなどの正しい扱い方を身に付け、丁寧に清掃することができる。 (思) 清掃場所について相談して決めたり、工夫したりして、清掃することができる。 (学) 清掃を通して、学校に貢献する喜びを感じ、主体的・協働的に清掃を行おうとする態度を養う。		46
	「校外清掃をしよう（３）」【校外学習】		(知) 清掃場所に応じた道具とその扱い方について理解し、丁寧に清掃することができる。 (思) 清掃の手順や分担について相談して決めたり、工夫したりして清掃することができる。 (学) 清掃を通して、地域に貢献する喜びを感じ、主体的・協働的に清掃を行おうとする態度を養う。		5
	「活動を振り返ろう（４）」		(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、卒業後に生かそうとする態度を養う。		2
3 学期授業時数					91
総授業時数					455

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		作業学習 フードサービス			
目標	(知) 職業生活に必要な知識と技術を身に付け、作業の確実性や持続性、技巧性が高まる。 (思) 自分の適切な役割を見だし、作業上の安全や衛生及び作業効率について考えたり、友達や後輩と協働して行ったりして、自分の成長や課題について考え、表現したり、改善を図ったりすることができる。 (学) 作業や生産活動を通して、貢献する喜びを感じ、計画性をもって主体的に行おうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数	
1 学 期	「給食配膳・清掃（１）」	(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	39	
	「オリエンテーション（１）（２）」	(知) フードサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中で自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		4	
	「パン作りをしよう（１）」	(知) 道具を正確に扱い、丁寧さを保ちつつ、技術やスピードの向上を図ることができる。 (思) 自分の役割を理解し、全体を見て必要な道具を準備したり、正確に作業をするためのポイントを確認したりしながら、作業を行うことができる。 (学) お客様に買っていただくことを意識しながら、衛生面や丁寧さを意識して作業を行おうとする態度を養う。		96	
	「販売をしよう（１）」【校外学習】 ・校内・校外販売	(知) 販売の方法や手順について理解し、自分の役割を果たすことができる。 (思) 販売をするときの接客方法について考え、実践することができる。 (学) お客様のことを意識しながら、接客や販売をしようとする態度を養う。		28	
	「活動を振り返ろう（１）」	(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		2	
1 学期授業時数				169	
2 学 期	「給食配膳・清掃（２）」	(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	45	
	「オリエンテーション（３）」	(知) フードサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中で自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2	
	「パン作りをしよう（２）」	(知) 道具を正確に扱い、丁寧さを保ちつつ、技術やスピードの向上を図ることができる。 (思) 自分の役割を理解し、全体を見て必要な道具を準備したり、正確に作業をするためのポイントを確認したりしながら、作業を行うことができる。 (学) お客様に買っていただくことを意識しながら、衛生面や丁寧さを意識して作業を行おうとする態度を養う。		85	
	「販売をしよう（２）」【校外学習】 ・校内・校外販売	(知) 販売の方法や手順について理解し、自分の役割を果たすことができる。 (思) 販売をするときの接客方法について考え、実践することができる。 (学) お客様のことを意識しながら、接客や販売をしようとする態度を養う。		34	
	「文化祭の『出店』を成功させよう」 ・『出店』の概要説明 ・『出店』運営に向けた取組（店名決め、役割分担、使用物品の制作、役割練習など）	(知) 出店の内容を理解し、出店することができる。 (思) 出店の内容や役割、準備物を考えることができる。 (学) 出店の運営に対して、主体的に行おうとする態度を養う。		25	
	「活動を振り返ろう（２）（３）」	(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後に生かそうとする態度を養う。		4	
2 学期授業時数				195	
3 学 期	「給食配膳・清掃（３）」	(知) 配膳や清掃の手順や流れについて理解し、見通しをもって活動することができる。 (思) 自分が行う活動を選択したり、見いだしたりしながら、集団の中で自分から活動することができる。 (学) 友達や後輩と協力し、効率を考えながら、主体的に行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	21	
	「オリエンテーション（４）」	(知) フードサービスの作業の流れについて知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 集団の中で自分の役割について理解し、後輩への言葉掛けや関わり方について考え、自分の目標を意識して活動することができる。 (学) 後輩を思いやり、一緒に活動する友達や後輩と協力し合って活動をやり遂げようとする態度を養う。		2	
	「パン作りをしよう（３）」	(知) 道具を正確に扱い、丁寧さを保ちつつ、技術やスピードの向上を図ることができる。 (思) 自分の役割を理解し、全体を見て必要な道具を準備したり、正確に作業をするためのポイントを確認したりしながら、作業を行うことができる。 (学) お客様に買っていただくことを意識しながら、衛生面や丁寧さを意識して作業を行おうとする態度を養う。		48	
	「販売をしよう（３）」【校外学習】 ・校内・校外販売	(知) 販売の方法や手順について理解し、自分の役割を果たすことができる。 (思) 販売をするときの接客方法について考え、実践することができる。 (学) お客様のことを意識しながら、接客や販売をしようとする態度を養う。		18	
	「活動を振り返ろう（４）」	(知) 自分が習得できた技術や目標の達成度、今後の課題について振り返ることができる。 (思) 自分の成果と課題をまとめ、表現することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、卒業後に生かそうとする態度を養う。		2	
3 学期授業時数				91	
総授業時数				455	

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		チャレンジタイム	①道徳「メンが食える大人になる！よのなかルールブック」（日本図書センター）		
目標	(知) 社会的・職業的自立について理解し、集団や社会での関わり方や職場実習において必要な知識や技能を身に付ける。 (思) 集団や社会の中で自分ができることを判断し、多様な他者と一緒に考えたり、協議したりして、実践することができる。 (学) 自分から進んで集団での活動を行い、社会人としての在り方に関する自覚を深めたり、社会に貢献したりしようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「検定の取組（Ⅰ）」 ・技能検定、漢字検定など		(知) 社会的・職業的自立について理解し、集団や社会での関わり方や職場実習において必要な知識や技能を身に付ける。 (思) 集団や社会の中で自分ができることを判断し、多様な他者とともに考えたり、協議したりして、実践することができる。 (学) 自分から進んで集団での活動を行い、社会人としての在り方に関する自覚を深めたり、社会に貢献したりしようとする態度を養う。	コース学年 学級	5
	「合同ホームルームでの取組（Ⅰ）」 ・コース集会 ・サークル活動		(知) 異年齢集団における自分の役割を理解し、集団の仲間と協働して行ったり、課題を解決する方法を理解したりすることができる。 (思) 異年齢集団の中での自分の役割や行動について考えたり、課題の解決に向けて、自分から表現したりすることができる。 (学) 集団における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	4
	「道徳（Ⅰ）」 ・集団や社会との関わりに関すること ・自分自身に関すること ・人との関わりに関すること	①	(知) 自己の生き方の考え方や人間としての生き方の知識を身に付ける。 (思) 人間としての在り方や生き方を考えたり、主体的な判断の下に行動したりして実践することができる。 (学) 自立した人間として他者とともににより良く生きるための基盤となる態度を養う。	コース学年 学級	4
Ⅰ学期授業時数					13
Ⅱ学期	「検定の取組（Ⅱ）」 ・技能検定、漢字検定など		(知) 社会的・職業的自立について理解し、集団や社会での関わり方や職場実習において必要な知識や技能を身に付ける。 (思) 集団や社会の中で自分ができることを判断し、多様な他者とともに考えたり、協議したりして、実践することができる。 (学) 自分から進んで集団での活動を行い、社会人としての在り方に関する自覚を深めたり、社会に貢献したりしようとする態度を養う。	コース学年 学級	6
	「合同ホームルームでの取組（Ⅱ）」 ・コース集会 ・サークル活動		(知) 異年齢集団における自分の役割を理解し、集団の仲間と協働して行ったり、課題を解決する方法を理解したりすることができる。 (思) 異年齢集団の中での自分の役割や行動について考えたり、課題の解決に向けて、自分から表現したりすることができる。 (学) 集団における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	4
	「道徳（Ⅱ）」 ・集団や社会との関わりに関すること（家族愛、家庭生活の充実など） ・自分自身に関すること ・人との関わりに関すること ・生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	①	(知) 自己の生き方の考え方や人間としての生き方の知識を身に付ける。 (思) 人間としての在り方や生き方を考えたり、主体的な判断の下に行動したりして実践することができる。 (学) 自立した人間として他者とともににより良く生きるための基盤となる態度を養う。	コース学年 学級	5
Ⅱ学期授業時数					15
Ⅲ学期	「合同ホームルームでの取組（Ⅲ）」 ・コース集会 ・サークル活動		(知) 異年齢集団における自分の役割を理解し、集団の仲間と協働して行ったり、課題を解決する方法を理解したりすることができる。 (思) 異年齢集団の中での自分の役割や行動について考えたり、課題の解決に向けて、自分から表現したりすることができる。 (学) 集団における人間関係をより良く形成し、仲間と協働しながら行おうとする態度を養う。	コース 縦割り グループ	4
	「道徳（Ⅲ）」 ・集団や社会との関わりに関すること（国際理解、国際貢献） ・自分自身に関すること ・人との関わりに関すること		①	(知) 自己の生き方の考え方や人間としての生き方の知識を身に付ける。 (思) 人間としての在り方や生き方を考えたり、主体的な判断の下に行動したりして実践することができる。 (学) 自立した人間として他者とともににより良く生きるための基盤となる態度を養う。	コース学年 学級
Ⅲ学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		国語科	①国語「くらしに役立つ国語」（東洋館）		
目標	(知) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 (思) 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養ったり、人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたりすることができる。 (学) 国語に親しんだり、理解したりすることを通して、自分の思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	「自己アピールを考えよう」 ・面接時の自己アピールについて考える。 ・発表する。	①	(知) 自分の長所や短所について知るとともに、文章にすることができる。 (思) 筋道が通った文章になるように、文章全体の構成を考えながら自己アピールを考えることができる。 (学) 自己アピールを発表し、思いを伝えようとする態度を養う。	コース学年 学級	4
	「俳句を作ろう」【読書指導】 ・俳句の決まりや作品の意味などを知る。 ・俳句を作る。 ・発表する。	①	(知) 俳句の表現方法を理解することができる。 (思) 表現の効果を考えたり、季語を使用したりして、俳句を作ることができる。 (学) 言葉のもつ良さを認識し、主体的に表現しようとする態度を養う。		6
	「書類の書き方を知ろう」 ・各種書類の使い方や書き方などについて知り、実践する。	①	(知) 生活の中で使われる各種書類の使い方や記入方法などについて理解することができる。 (思) 文字の大きさや配列を意識して書いたり、書類に応じて筆記用具を変えたりして書くことができる。 (学) 卒業後に必要な情報を認識し、主体的に表現しようとする態度を養う。		3
Ⅰ学期授業時数					13
2学期	「インタビューをしよう」 ・教師や友達に聞きたいことを考え、インタビューをする。 ・インタビューしたことをまとめる。 ・発表する。	①	(知) 相手を見て話したり、聞いたりするとともに、間の取り方などを意識して話すことができる。 (思) 自分が聞きたいことの内容を捉え、相手にインタビューすることができる。 (学) 言葉のもつ良さを認識し、主体的に表現しようとする態度を養う。	コース学年 学級	7
	「話し合いをしよう」 ・テーマに沿って話し合いやディベートなどを行う。	①	(知) 相手を見て話したり、聞いたりするとともに、間の取り方などを意識して話すことができる。 (思) 資料や調べたことを活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現することができる。 (学) 自分の意見を、相手に主体的に伝えようとする態度を養う。		4
	「手紙を書こう」 ・手紙の種類や書き方、決まりなどについて知り、年賀状や寒中見舞いなどを書く。	①	(知) 手紙の種類や書き方や決まりを理解することができる。 (思) 自分の気持ちが伝わるように書き表し方を工夫して、文章を書くことができる。 (学) 言葉のもつ良さを認識し、主体的に表現しようとする態度を養う。		4
2学期授業時数					15
3学期	「古典に親しもう」 ・百人一首かるたを行う。	①	(知) 親しみやすい和歌などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 (思) 言葉の響きやリズムの表現の効果を考えることができる。 (学) 言葉のもつ良さを認識し、主体的に表現しようとする態度を養う。	コース学年 学級	2
	「作文を書こう」 ・「職業コース3年間を振り返って」というテーマで作文を書く。 ・発表する。	①	(知) 作文の書き方の手順や決まりを理解することができる。 (思) 3年間の思い出を、筋道が通った文章になるように、構成を考えながら書くことができる。 (学) 言葉のもつ良さを認識し、主体的に表現しようとする態度を養う。		5
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		社会科	①社会「ひとりだちするための社会」（日本教育研究出版） ②地図「なんでもひける日本地図 新版」（成美堂出版）		
目標	(知) 地域の様子や社会参加するための決まり、公共施設の役割と制度について理解することができる。 (思) 社会的事象の特色や相互の関連を自分の生活と結び付け、社会との関わり方を選択したり、判断したりすることができる。 (学) 社会に主体的に関わろうとしたり、学習したことを社会生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学期	「選挙について」【主権者教育】 ・選挙権の歴史 ・選挙の種類や流れ ・模擬選挙 ・主権者としての行動（まとめ）	①	(知) 選挙の流れや投票の仕方について理解することができる。 (思) 立候補者の意見を聞き、自分で判断して模擬投票をすることができる。 (学) 模擬選挙に興味関心を示し、進んで行おうとする態度を養う。	コース学年 学級	5
	「私たちの国土」 ・都道府県の特徴 ・地方の特徴	①②	(知) 日本の国土の概要や特色について理解することができる。 (思) 日本の国土の様子や特色を調べたり、考えたりしたことを表現することができる。 (学) 日本の国土や自然を大切にしようとする態度を養う。		5
	「税金と社会保障」 ・税金の仕組み ・社会保障制度	①	(知) 税金の種類や使われ方について知ることができる。 (思) 身の回りの生活の中で税金によって自分が受けている保障について考え、表現することができる。 (学) 暮らしの中の権利と義務について知り、責任ある自分の行動について考えようとする態度を養う。		3
Ⅰ学期授業時数					13
2 学期	「日本の歴史」 ・縄文時代から現代まで ・歴史上の人物 ・文化遺産	①②	(知) 歴史上の主な事象や主な人物、文化遺産などについて知ることができる。 (思) 世の中の様子や人物の動き、代表的な文化遺産などについて調べ、調べた内容や考えたことを表現することができる。 (学) 我が国の歴史や伝統を大切にしようとする態度を養う。	コース学年 学級	6
	「日本国憲法について」 ・三つの基本原則	①	(知) 日本国憲法の基本三原則について知り、自分たちの生活と関わりがあることを理解することができる。 (思) 日本国憲法が自分たちの生活にどのように生かされているかについて調べて、表現することができる。 (学) 日本国憲法と自分たちの生活の関わりを理解し、決まりや法を順守して生活しようとする態度を養う。		1
	「政治の仕組み」 ・国会 ・内閣 ・裁判所 ・三権分立	①	(知) 国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解することができる。 (思) 国や地方公共団体の政治の取組について調べ、国民生活における政治の働きを表現することができる。 (学) 政治と自分たちの生活のつながりに関心を持ち、社会に参加しようとする態度を養う。		5
	「公共施設の利用」 ・銀行や郵便局の働き ・通帳やカードの利用と管理	①	(知) 金融機関の仕組みや通帳の作り方について知ることができる。 (思) 通帳やカードの利用方法について理解し、管理の方法を考えて表現することができる。 (学) 通帳やカードの自己管理について考えようとする態度を養う。		3
2学期授業時数					15
3 学期	「防災について」 ・ハザードマップ ・防災グッズ	①	(知) 自然災害から生活を守るために、様々な対策や事業が進められていることを理解することができる。 (思) 自分の居住地域のハザードマップを調べたり、避難場所を確認したりして、マイタイムラインを作成することができる。 (学) ハザードマップや避難場所を調べたり、防災グッズを考えたりする活動を通して、防災の意識を高めようとする態度を養う。	コース学年 学級	2
	「環境保全と持続可能な社会について」 ・持続可能な社会へ向けてできること ・SDGs	①	(知) 地球規模で発生している環境問題や、SDGsの概要について知ることができる。 (思) 持続可能な社会を実現するために、どのようなことが必要かについて考え、表現することができる。 (学) 環境保全やSDGsに取り組もうとする気持ちや、実際に行動しようとする態度を養う。		5
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		数学科	①数学「くらしに役立つ数学」（東洋館）		
目標	(知) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付ける。				
	(思) 日常の事象を数学的に捉え、見通しをもち、筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形などの性質を見いだし、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現したり目的に応じて柔軟に表したりする力を身に付ける。				
	(学) 数学的活動の楽しさや数学の良さを実感し、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してより良いものを求めて粘り強く考える態度や、数学を生活や学習に活用しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「数と計算（１）」 ・基礎的な四則計算 ・分数の乗法・除法 ・小数の乗法・除法 ・およその数	①	(知) 分数・小数の意味や文字を用いた式について理解するとともに、それらを計算する技能を身に付ける。 (思) 数とその表現や計算の意味に着目し、数の表し方や計算の仕方などを考察するとともに、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現する力を身に付ける。 (学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返ったり、数学の良さを実感したりし、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	コース学年 学級	13
1 学期授業時数					13
2 学期	「数と計算（２）」 ・百分率 ・金銭（消費税・割引計算） ・割合とグラフ ・「買物をして調理をしよう」	①	(知) 百分率と小数の関係について理解するとともに、それらを表現したり、計算したりする技能を身に付ける。 (思) 百分率とその表現や計算の意味に着目し、数の表し方や計算の仕方などを考察する力を身に付ける。 (学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返ったり、数学の良さを実感したりし、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	コース学年 学級	10
	「変化と関係（１）」 ・二つの数量の關係に着目する。 ・二つの数量を式で表す。 ・時給と給料の計算	①	(知) 比例の關係について理解するとともに、二つの数量の關係について表や式を用いて表現する技能を身に付ける。 (思) 伴って変わる二つの数量の關係に着目し、目的に応じて表や式を用いて考察したり、比例の關係を前提に二つの数量の關係を考察したりする力を身に付ける。 (学) 数量について数学的に表現・処理したことを振り返ったり、数学の良さを実感したりし、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		5
2 学期授業時数					15
3 学期	「図形」 ・立体図形 ・体積	①	(知) 立体図形の体積の求め方について理解し、縮図や拡大図を作図したり、立方体・直方体・角柱・円柱の体積を求めたりする技能を身に付ける。 (思) 立方体・直方体・角柱・円柱の体積の求め方を考え、公式として導く力を身に付ける。 (学) 図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返ったり、数学の良さに気付いたりし、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	コース学年 学級	4
	「変化と関係（２）」 ・平均 ・「レストランへ行こう」	①	(知) 測定した結果を平均する方法について理解するとともに、それらの問題解決における用い方に関する技能を身に付ける。 (思) 目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して、表やグラフに的確に表し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉えて考察したりする力を身に付ける。 (学) データの活用について数学的に、表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してより良いものを求めて粘り強く考えようとする態度や、数学の良さに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。		3
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		音楽科	①音楽「くらしに役立つ音楽」（東洋館）		
目標	（知）曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解し、音楽表現をするために必要な歌唱や器楽の身体技能を身に付ける。 （思）創意工夫をしながら自分なりの音楽表現をしたり、音楽の美しさを味わいながら鑑賞したりすることができる。 （学）主体的・協働的に表現や鑑賞の学習を行い、音楽によって生活を明るく豊かなものにしようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ学期	歌唱「歌練習（１）」	①	（知）歌唱の活動を通して、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりや、声の音色や響きと発声の関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付ける。 （知）器楽の活動を通して、曲想と音楽の構造との関わりや、多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付ける。 （知）身体表現の活動を通して、曲想と音楽の構造との関わりや、曲想や音楽の構造と体の動きとの関わりを理解し、創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付ける。 （知）鑑賞の活動を通して、曲想及びその変化と音楽の構造との関わりや、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わりについて理解したりすることができる。 （思）歌唱の活動を通して、歌唱表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。 （思）器楽の活動を通して、器楽表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。 （思）身体表現の活動を通して、身体表現に関する知識や技能を得たり、生かしたりしながら、身体表現を創意工夫することができる。 （思）鑑賞の活動を通して、鑑賞に関する知識を得たり、生かしたりしながら、曲や演奏の良さなどについて自分なりに考え、曲全体を味わって聴くことができる。 （学）主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習を行い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていこうとする態度を養う。	コース全体 コース学年 学級	10.4
	歌唱「季節を感じて歌おう（１）」	①		コース学年 学級	2
	器楽「器楽合奏に親しもう」	①			5
	鑑賞「名曲に親しもう（１）」	①			1
	歌唱「合唱に取り組もう」	①		コース全体 コース学年 学級	5
Ⅰ学期授業時数					23.4
Ⅱ学期	歌唱「歌練習（２）」	①		コース全体 コース学年 学級	12
	歌唱「季節を感じて歌おう（２）」	①		コース学年 学級	2
	器楽「器楽合奏をしよう」	①			6
	鑑賞「名曲に親しもう（２）」	①			2
	歌唱「ハーモニーを感じて歌おう」	①		コース全体 コース学級 学級	5
Ⅱ学期授業時数					27
Ⅲ学期	歌唱「歌練習（３）」	①		コース全体 コース学年 学級	5.6
	歌唱/鑑賞「心に残る音楽を表現しよう」	①		コース学年 学級	6
	「まとめをしよう」	①			1
Ⅲ学期授業時数					12.6
総授業時数					63

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		美術科	①美術「かこさとしうつくしい絵」(偕成社)		
目標	(知) 造形的な視点について理解し、意図に応じて自分の表現方法を工夫して表すことができる。 (思) 造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫について考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。 (学) 楽しく美術の活動を行い、創造活動の喜びを味わったり、美術を愛好する心情を培ったりして、心豊かな生活を創造していこうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「工芸」 ○木材とタイルを用いた小箱作り ・デザインやテーマの検討 ・木材磨き ・下準備 ・アイデアスケッチを基にしたタイルを用いた表現 ・目地塗り ・仕上げ ・作品の展示・鑑賞	①	(知) タイルを貼る接着剤や目地の量を調整しながら、小箱を制作することができる。 (思) 自分が作りたいものをイメージしながら、アイデアスケッチを描き、自分でタイルの色を選んだり、貼る位置を調整したりして、土台にタイルを置くことができる。 (学) 制作工程を理解し、自発的に活動しながら、創作する喜びや達成感を味わい、美術を愛好しようとする態度を養う。	コース学年 学級	6
	「版画の制作」 ○コラグラフ版画の技法を用いた制作 ・デザインやテーマの検討 ・使用する素材の検討 ・デザイン画を基にした制作 ・作品の展示・鑑賞	①	(知) 素材による模様の違いや刷り方を理解して、版画を制作することができる。 (思) 表現したいことをアイデアスケッチにまとめ、仕上がりの模様をイメージしながら、使いたい素材を選んで制作することができる。 (学) 制作工程を理解し、自発的に活動しながら、創作する喜びや達成感を味わい、美術を愛好しようとする態度を養う。		7
1 学期授業時数					13
2 学期	「卒業記念作品の制作」 ○時計の制作 ・デザインの検討 ・紙粘土などを用いた飾りの制作 ・土台の制作 ・時計針や電池パックの取り付け ・作品の展示・鑑賞	①	(知) 粘土の性質を理解し、用途に合わせて選択した道具を扱って、粘土を形成することができる。 (思) 完成をイメージしながら、デザイン画を描き、表現することができる。 (学) 制作工程を理解し、自発的に活動しながら、創造する喜びや達成感を味わい、美術を愛好しようとする態度を養う。	コース学年 学級	11
	「卒業証書授与式を花で飾ろう(1)」 ○卒業証書授与式に向け、教室や廊下等を装飾する作品の制作 ・デザイン画や制作分担の理解 ・飾りの制作	①	(知) 自分が担当する部分を理解し、紙をちぎって貼ったり、絵などを描いたりして、表現することができる。 (思) 学級で意見を出し、デザインや分担する場所を考えることができる。 (学) 作品の完成に期待感をもち、これまでの思い出を思い起こしたり、最後まで協力したりしながら、制作しようとする態度を養う。		4
2 学期授業時数					15
3 学期	「卒業証書授与式を花で飾ろう(2)」 ○卒業証書授与式に向け、教室や廊下等を装飾する作品の制作 ・デザイン画を基にした表現 ・作品の展示・鑑賞	①	(知) 自分が担当する部分を理解し、紙をちぎって貼ったり、絵などを描いたりして、表現することができる。 (思) 学級で意見を出し、デザインや分担する場所を考えることができる。 (学) 作品の完成に期待感をもち、これまでの思い出を思い起こしたり、最後まで協力したりしながら、制作しようとする態度を養う。	コース学年 学級	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		保健体育科	①保健体育「くらしに役立つ保健体育」（東洋館）		
目 標	(知) 運動の楽しさや喜びを深く味わい、生活に必要な健康・安全に関する事柄の理解を深め、目的に応じた技能を身に付ける。				
	(思) 運動や健康・安全について自分の課題を理解し、その解決に向けて友達と考えて判断したり、伝えたりする力を身に付ける。				
	(学) 生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上を目指して、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「体力づくり(Ⅰ)」 ・準備体操 ・ランニング ・筋力トレーニング ・エクササイズ ・ダンス ・体力テスト ・整理体操	①	(知) 体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地良さを知ることができる。 (思) 自分の課題を見付け、解決することができるように運動することができる。 (学) 体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。	コース全体 学級	15.6
	「体育祭の取組」 ・集合・整列 ・種目練習 ・全体練習		(知) 集団として必要な行動の仕方を身に付け、全体に合わせて正確に行うことができる。 (思) 種目練習で、道具の操作を自分で工夫したり、考えたりすることができる。 (学) 友達や後輩と協力して、種目などの練習を行おうとする態度を養う。		11
	「ニュースポーツ」 ・カローリング ・グラウンドゴルフ ・フライングディスク ・ボッチャ	①	(知) 友達と協力し、場や用具の安全面に気を付けて、生涯にわたってできる種目を行うことができる。 (思) ニュースポーツにおける自他の課題を発見し、解決するための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) ニュースポーツの多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、自主的に運動しようとする態度を養う。	コース学年 学級	2
Ⅰ学期授業時数					28.6
Ⅱ 学 期	「体力づくり(Ⅱ)」 ・準備体操 ・ランニング ・筋力トレーニング ・エクササイズ ・ダンス ・整理体操	①	(知) 体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地良さを味わうことができる。 (思) 自分の課題を見付け、解決することができるように運動することができる。 (学) 体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。	コース全体 学級	18
	「水泳」 ・アクアビクス ・自由形 ・平泳ぎ ・背泳ぎ ・バタフライ ・スタート、ターン	①	(知) いろいろな泳法の特性を理解し、自分が得意な泳法を身に付ける。 (思) 課題を見付け、解決の方法を工夫したり、友達と考えたりすることができる。 (学) 決まりやルール、マナーを守り、友達と協力したり、場や用具の安全を確保したりして、自主的に運動しようとする態度を養う。	コース学年 学級	4
	「器械運動」 ・跳び箱運動 ・マット運動(連続技、発表)	①	(知) 基本的な技を発展させ、それらを組み合わせて連続技をすることができる。 (思) 自己の課題に応じて、技の習得に適した練習方法を選ぶことができる。 (学) 良い技や演技に対して、称賛の言葉を掛けるなど、友達の努力を認めようとする態度を養う。		2
	「武道」 ・柔道 ・武道に関する鑑賞	①	(知) 武道の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能や基本動作を理解することができる。 (思) 武道における自他の課題を発見し、友達と工夫したり、考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) 武道の多様な経験を通して、決まりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動しようとする態度を養う。		2
	「球技」 ・ゴール型 ・ネット型 ・ベースボール型	①	(知) 球技の特性に応じた技能を理解して身に付け、道具などを正確に扱いながら、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思) 球技における自他の課題を発見し、解決のための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) 球技の多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、自主的に運動しようとする態度を養う。		7
Ⅱ学期授業時数					33
Ⅲ 学 期	「体力づくり(Ⅲ)」 ・準備体操 ・ランニング ・筋力トレーニング ・エクササイズ ・ダンス ・整理体操	①	(知) 体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地良さを味わうことができる。 (思) 自分の課題を見付け、解決することができるように運動することができる。 (学) 体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営もうとする態度を養う。	コース全体 学級	8.4
	「性の学習」 ・社会人としての人との関わり方 ・自己認証 ・欲求やストレスの対処	①	(知) 社会人としての適切な人との関わり方を理解し、性犯罪などの事件・事故に巻き込まれない知識を身に付ける。 (思) 自身のストレスの受け方や対処法について工夫したり、考えたりすることができる。 (学) 社会人としての適切な人との関わり方について主体的に考えたり、適切な関わり方をしようとする態度を養う。	コース学年 学級	2
	「陸上運動」 ・長距離走 ・短距離走 ・ハードル走 ・リレー ・投てき	①	(知) 陸上競技の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解して身に付ける。 (思) 陸上競技における自他の課題を発見し、解決するための方策を工夫したり、友達と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 (学) 陸上競技の多様な経験を通して、決まりやルール、マナーなどを守り、自主的に運動しようとする態度を養う。	コース全体 コース学年 学級	5
Ⅲ学期授業時数					15.4
総授業時数					77

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		職業科	①職業「くらしに役立つソーシャルスキル」(東洋館)		
目標	(知) 職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に関わる技能を身に付ける。				
	(思) 将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考えたり、実践を評価・改善したりしながら、表現することができる。				
	(学) より良い将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「オリエンテーション」 ・1年間の学習の予定	①	(知) 職業科の1年間の学習予定について知り、活動に見通しをもつことができる。 (思) 将来の職業生活について、考えることができる。 (学) より良い将来の職業生活の実現に向けて、取り組もうとする態度を養う。	コース学年 学級	1
	「職場実習(事前学習)」 ・目標設定 ・評価内容の理解	①	(知) 職場実習における基本的な態度や服装、仕事内容や評価内容を理解することができる。 (思) 実習に向けて意欲や見通しをもち、目標を考えることができる。 (学) 勤労に対する意欲や関心を高め、取り組もうとする態度を養う。		5
	「ビジネスマナー(1)」 ・職場におけるトラブルとその予防	①	(知) 過去の事例を用いて、職場におけるトラブルとその予防について知ることができる。 (思) 職場におけるトラブルを未然に防ぐ方法について他者と協働しながら考えることができる。 (学) 職場におけるトラブルの予防策について、ロールプレイングを通して理解し、生活に生かそうとする実践的な態度を養う。		7
Ⅰ学期授業時数					13
2 学 期	「職場実習(事後学習)」 ・履歴書の作成 ・面接練習	①	(知) 自分を振り返って、履歴書を作成することができる。 (思) 実習を振り返って、成果と課題を明確にし、自己評価したことを表現することができる。 (学) 実習での課題を克服し、将来の職業生活に向けて生活を改善しようとする実践的な態度を養う。	コース学年 学級	3
	「ビジネスマナー(2)」 ・就業継続のために必要な力 ・給料の使い方と管理 ・相談窓口 ・学校と職場の生活の違い	①	(知) 就業継続のために必要な力について知ることができる。 (思) 給料の使い方と管理について、他者と協働しながら考えることができる。 (学) 学校と職場の生活の違いを知り、卒業後により良い生活を送ろうとする実践的な態度を養う。		12
2学期授業時数					15
3 学 期	「卒業生から学ぶ(卒業後の生活)」 ・卒業生の社会生活について	①	(知) 卒業後の生活についてを知ることができる。 (思) 自分の進路に向けて、成果と課題を明確にし、解決策を考えて、表現することができる。 (学) 将来の職業生活に向けて生活を改善しようとする実践的な態度を養う。	コース全体	2
	「ビジネスマナー(3)」 ・仕事にふさわしい身だしなみ ・衛生的な身だしなみ	①	(知) 仕事をするときにふさわしい衛生的な身だしなみについて知ることができる。 (思) 適切な身だしなみについて考え、表現することができる。 (学) 適切な身だしなみについて知り、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。	コース学年 学級	2
	「卒業後の生活に向けて」 ・卒業後の生活	①	(知) 卒業後の生活について知ることができる。 (思) 卒業後の生活について、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考えたり、実践を評価・改善したりしながら、表現することができる。 (学) より良い将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。		2
	「進路報告会」 ・職業コース3年生による進路報告会 ・3年間のまとめ	①	(知) 自分の進路活動を振り返り、まとめることができる。 (思) 自分の進路活動を振り返り、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考えたり、実践を評価・改善したりしながら、表現することができる。 (学) より良い将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を養う。	コース全体	1
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		情報科	①情報「大きな字でわかりやすい エクセル2016入門」（技術評論社）		
目標	(知) 身近にあるコンピューターやデータの活用について理解し、基礎的な技能を身に付ける。 (思) 身近な事象を知ったり、問題を解決したりするために必要な情報と情報技術を適切に活用する力を身に付ける。 (学) 身近にある情報や情報技術を適切に活用し、情報社会に参画しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「文書作成実習」 ・文書作成ソフトの活用 ・文書作成ソフトを使った文字入力 ・文書作成 ・パソコン技能検定に向けた取組		(知) 制限時間内に多くの文字を入力したり、指定の文書を作成したりすることができる。 (思) 正確に文字を入力し、体裁を整えることができる。 (学) 作業に達成感を感じ、進んで作業をしようとする態度を養う。	コース学年 学級	9
	「タブレット端末実習（1）」 ・タブレット端末の活用 ・学習管理ツールの使用方法 ・パスワード入力 ・返信方法		(知) タブレット端末の基本的な使用方法について理解することができる。 (思) 学習管理ツールの使用方法を確認し、パスワードを入力してログインをしたり、文章を入力したりすることができる。 (学) 正しい使用方法を身に付け、活用しようとする態度を養う。		2
	「情報リテラシー（1）」 ・SNSやインターネットの活用やマナー		(知) SNSやインターネット使用におけるマナーや注意点を理解することができる。 (思) SNSやインターネットの正しい使用方法を調べたり、確認したりすることができる。 (学) SNSやインターネットを正しく活用しようとする態度を養う。		2
1 学期授業時数					13
2 学期	「タブレット端末実習（2）」 ・基本的な操作の確認 ・文字やレイアウト ・アプリケーションを使用したポスター作成 ・アプリケーションを使用した表作成		(知) アプリケーションの基本的な操作方法を知ることができる。 (思) アプリケーションを使用して、ポスターや表を作成することができる。 (学) 正しい使用方法を身に付け、活用しようとする態度を養う。	コース学年 学級	7
	「表計算実習」 ・表計算ソフトの活用 ・表計算ソフトによる表計算 ・グラフ・売上表の作成	①	(知) 表計算ソフトの正しい入力の仕方を理解することができる。 (思) 表計算ソフトを使用して、データを入力し、売上表やグラフを作成することができる。 (学) 正しい使用方法を身に付け、活用しようとする態度を養う。		7
	「情報リテラシー（2）」 ・SNSやインターネット上の注意点		(知) 情報社会における個人の責任や情報モラルについて理解することができる。 (思) SNSやインターネットなどのトラブルについて原因を調べ、対策などを考えたり、確認したりすることができる。 (学) SNSでのトラブルや犯罪が増加していることに向き合い、正しく活用しようとする態度を養う。		1
2 学期授業時数					15
3 学期	「進路報告会に向けたプレゼンテーション資料の作成」 ・資料作成 ・文字や写真の配置の工夫 ・発表練習		(知) プレゼンテーション資料作成ソフトの基本的な操作方法を理解することができる。 (思) デザインを工夫しながら、プレゼンテーション資料を作成することができる。 (学) プレゼンテーション資料作成ソフトを活用しようとする態度を養う。	コース学年 学級	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		家政科	①家政「いちばんわかりやすい 家事のきほん大事典」（成美堂出版）		
目標	（知）生活に関わる産業について理解するとともに、関連する技術を身に付ける。				
	（思）生活産業に関わる課題について、社会人としての倫理観を踏まえて解決しようとする力を身に付ける。				
	（学）より良い社会の構築を目指して自分から学び、社会貢献に主体的・協働的に行おうとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
Ⅰ 学 期	「校内喫茶をしよう」 ・メニュー決め ・商品開発 ・役割練習 ・接客販売 ・事後学習		（知）喫茶サービスの意義や役割について理解し、サービス提供に必要な技術を身に付ける。 （思）より良い喫茶サービスを提供のための課題を見付けたり、工夫について考えたりすることができる。 （学）より良い喫茶サービスを提供するために自分から考えたり、主体的に行動したりしようとする態度を養う。	コース学年 学級	12
	「保育の知識と技能を身に付けよう」 ・妊娠と出産 ・子供との関わり		（知）妊娠や出産を含む子供の発達過程や子供の生活の特徴について理解することができる。 （思）子供との適切な関わり方について考えたり、工夫したりすることができる。 （学）子供との適切な関わり方を主体的に考えたり、自分から関わったりしようとする態度を養う。		6
	「住居の基礎知識と技能を身に付けよう」 ・間取りの読み方 ・インテリア		（知）住居の機能や室内環境、間取りやインテリアについて理解し、住居の管理に関わる技術を身に付ける。 （思）より安全で快適な住生活を営むための工夫について考えたり、表現したりすることができる。 （学）住居の管理や室内装飾について主体的に考え、自分の生活に生かそうとする態度を養う。		6
	「大掃除をしよう（Ⅰ）」 ・床の雑巾掛け ・床磨き ・物品の整理整頓	①	（知）清掃の基礎的な技術を身に付ける。 （思）普段の清掃で行わない、細かいところの清掃について考えたり、汚れを見付けたりすることができる。 （学）学んだ知識を生かし、生活に取り入れようとする態度を養う。		2
Ⅰ学期授業時数					26
2 学 期	「家庭看護の基礎知識と技能を身に付けよう」 ・清掃 ・食事介助 ・ベッドへの移乗 ・社会人講師による指導		（知）高齢者の様子について知り、食事介助や移乗等の支援を行うための技術を身に付ける。 （思）支援を適切に行うための工夫について気付く、考える、表現するなどの行動を取ることができる。 （学）高齢者等に対して自分から主体的に支援に関わろうとする態度を養う。	コース学年 学級	13
	「カフェ（ふれあい喫茶）のメニューを検討しよう」 ・製品作りにおける衛生管理 ・メニューの検討 ・商品開発 ・調理実習		（知）調理における衛生管理について理解し、基本動作を身に付ける。 （思）栄養・衛生管理に配慮した食事について考えることができる。 （学）栄養・衛生管理に配慮した食事について、主体的に考えたり、表現したりしようとする態度を養う。		15
	「大掃除をしよう（Ⅱ）」 ・床の雑巾掛け ・床磨き ・物品の整理整頓	①	（知）清掃の基礎的な技術を身に付ける。 （思）普段の清掃で行わない、細かいところの清掃について考えたり、汚れを見付けたりすることができる。 （学）学んだ知識を生かし、生活に取り入れようとする態度を養う。		2
2学期授業時数					30
3 学 期	「ライフスタイルについて考えよう」 ・購入方法や支払い方法 ・契約 ・お金の管理や将来に向けた積み立て		（知）消費生活に関する知識を身に付ける。 （思）売買契約の仕組みや消費者被害の背景とその対応について理解したり、情報の収集・整理をしたりして考えることができる。 （学）消費生活について理解し、主体的に考えて生活に生かそうとする態度を養う。	コース学年 学級	12
	「大掃除をしよう（Ⅲ）」 ・床の雑巾掛け ・床磨き ・物品の整理整頓	①	（知）清掃の基礎的な技術を身に付ける。 （思）普段の清掃で行わない、細かいところの清掃について考えたり、汚れを見付けたりすることができる。 （学）学んだ知識を生かし、生活に取り入れようとする態度を養う。		2
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		流通・サービス科	①流通・サービス「卒業後の社会参加・自立を目指したキャリア教育の充実 キャリアトレーニング事例集Ⅰ ビルクリーニング編」(ジアース教育新社)		
目標	(知) 流通・サービスに関することについて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 (思) 流通業やサービス業に関わる課題について、社会人としての倫理観を踏まえて解決しようとする力を身に付ける。 (学) より良い社会の構築を目指して自分から学び、社会貢献に主体的・協働的に行動しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「清掃の基礎知識と技術を身に付けよう (1)」 ・清掃技能検定に向けた取組(タオル・自在 ぼうき・モップ・ダスタークロス・スクイ ージーの扱い方)	①	(知) 清掃の正しい手順や方法などを理解し、技術を身に付け る。 (思) 友達と意見を交わしたり、アドバイスを送り合ったりしな がら、自分から考えて行うことができる。 (学) 清掃技能検定に向けた取組や清掃業務を主体的・協働的に 行動しようとする態度を養う。	コース学年 学級	18
	「商品管理の基礎知識と技術を身に付けよう (1)」 ・流通・物流技能検定に向けた取組(衛生面 についての確認、野菜の袋詰めと値段付け、 商品陳列(先入れ先出しなど))		(知) 商品の包装や袋詰め、値段付けや運搬・陳列の正しい手順 や技術を身に付ける。 (思) 適切な商品の取扱や管理方法について考えることができ る。 (学) 流通・物流技能検定に向けた取組や商品管理業務を主体的 に行おうとする態度を養う。		8
1学期授業時数					26
2 学期	「清掃の基礎知識と技術を身に付けよう (2)」 ・清掃技能検定に向けた取組(タオル・自在 ぼうき・モップ・ダスタークロス・スクイ ージーの扱い方) ・校内清掃(トイレ) ・自動車清掃	①	(知) 清掃の正しい手順や方法などを理解し、技術を身に付け る。 (思) 友達と意見を交わしたり、アドバイスを送り合ったりしな がら、自分から考えて行うことができる。 (学) 清掃技能検定に向けた取組や清掃業務を主体的・協働的に 行動しようとする態度を養う。	コース学年 学級	16
	「商品管理の基礎知識と技術を身に付けよう (2)」 ・流通・物流技能検定に向けた取組(衛生面 についての確認、野菜の袋詰めと値段付け、 商品陳列(先入れ先出しなど))		(知) 商品の包装や袋詰め、値段付けや運搬・陳列の正しい手順 や技術を身に付ける。 (思) 適切な商品の取扱や管理方法について考えることができ る。 (学) 流通・物流技能検定に向けた取組や商品管理業務を主体的 に行おうとする態度を養う。		4
	「販売の基礎知識と技術を身に付けよう (1)」【校外学習】 ・「でじマーケット」の概要説明 ・「でじマーケット」運営に向けた取組(役 割分担、広告作成、CM撮影、使用物品の製 作、販売商品の検討・仕分け、スーパーマ ーケットの見学、役割練習など)		(知) 販売業務の内容と特徴について理解し、販売の手順や方法 に関する技術を身に付ける。 (思) より良い商品の販売やサービスの提供を行うための工夫に ついて考えることができる。 (学) 販売業務を主体的・協働的に行動しようとする態度を養う。		10
2学期授業時数					30
3 学期	「販売の基礎知識と技術を身に付けよう (2)」【校外学習】 ・「でじマーケット」運営に向けた取組(広 告作成、CM撮影、使用物品の製作、販売商 品の検討・仕分け、役割練習など) ・『でじマーケット』の運営		(知) 販売業務の内容と特徴について理解し、販売の手順や方法 に関する技術を身に付ける。 (思) より良い商品の販売やサービスの提供を行うための工夫に ついて考えることができる。 (学) 販売業務を主体的・協働的に行動しようとする態度を養う。	コース学年 学級	14
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書			
高等部 第3学年 職業コース		特別活動				
目標	(知) 友達や後輩と協働して様々な活動を行い、集団での適切な行動の仕方を身に付ける。					
	(思) 集団生活における課題を見いだし、解決するために話し合ったり、意思決定をしたりすることができる。					
(学) 主体的に集団や社会に参画し、人間関係をより良く形成したり、自己実現を図ろうとしたりする態度を養う。						
期	単元名・指導内容		単元目標		授業形態	時数
1 学 期	「学級組織作り(1)」 ・学級組織作り ・係分担 ・1学期の行事・取組を知る。 ・1学期の目標決め ・掲示物の制作		(知) 新しい友達や1学期の取組内容と学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について知ることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の意見を聞いたりしながら、課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら行おうとする態度を養う。		学級	3
	「学部集会(生徒会活動)(1)」 ・新入生歓迎会		(知) 生徒会が主催する活動の目的を理解し、集団の形成者としての行動を身に付ける。 (思) 生徒会が主催する活動に対して計画や課題解決に向けて話し合うことができる。 (学) 集団の形成者としての自覚をもち、友達や後輩と協働して学校生活の充実のために参画しようとする態度を養う。		学部 学級	1
	「校外学習の取組(1)」【校外学習】 ・校外学習の計画 ・校外学習の実施		(知) 課題解決に向けて話し合いを進めることを通して、他者理解を深め、コミュニケーションの取り方について理解することができる。 (思) 他者理解を深めることを通して、人間関係の特質や相手や状況に応じてコミュニケーションを取る方法について判断し、行動することができる。 (学) 集団や相手に応じた行動の仕方や円滑な人間関係の形成を身に付けようとする態度を養う。		コース全体 学級	4
	「ホームルームでの取組(1)」 ・学級活動の計画 ・学級活動の実施		(知) 学級における諸問題について、友達と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の意見を聞いたりしながら、解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら行おうとする態度を養う。		学級	3
	「1学期の振り返りと夏休みの生活」		(知) 集団の中での自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見いだし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。		コース学年 学級	2
1学期授業時数						13
2 学 期	「学級組織作り(2)」 ・学級組織作り ・係分担 ・2学期の行事・取組を知る。 ・2学期の目標決め ・掲示物の制作		(知) 2学期の取組内容と学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について知ることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の意見を聞いたりしながら、課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら行おうとする態度を養う。		学級	1
	「ホームルームでの取組(2)」 ・学級活動の計画 ・学級活動の実施		(知) 学級における諸問題について、友達と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の意見を聞いたりしながら、解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら行おうとする態度を養う。			5
	「校外学習の取組(2)」【校外学習】 ・校外学習の計画 ・校外学習の実施		(知) 課題解決に向けて話し合いを進めることを通して、他者理解を深め、コミュニケーションの取り方について理解することができる。 (思) 他者理解を深めることを通して、人間関係の特質や相手や状況に応じてコミュニケーションを取る方法について判断し、行動することができる。 (学) 集団や相手に応じた行動の仕方や円滑な人間関係の形成を身に付けようとする態度を養う。		コース学年 学級	7
	「2学期の振り返りと冬休みの生活」		(知) 集団の中での自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見いだし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。			2
2学期授業時数						15
3 学 期	「学級組織作り(3)」 ・学級組織作り ・係分担 ・3学期の行事・取組を知る。 ・3学期の目標決め ・掲示物の制作		(知) 3学期の取組内容と学級や学校生活の充実に向けて、自分の目標や学級での役割について知ることができる。 (思) 学級や学校生活をスムーズに行うために、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の意見を聞いたりしながら、課題解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級や学校生活における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら行おうとする態度を養う。		学級	1
	「生徒会選挙の取組」 ・立候補者演説 ・投票の仕方を知る。 ・投票 ・開票 ・委任状渡し		(知) 学校生活の充実や向上のために、生徒の総意によって生徒会の組織作りを行うという生徒会選挙の目的と投票の仕方について理解することができる。 (思) 生徒会選挙の目的を理解し、立候補者の意見を聞きながら、自分から判断して投票を行うことができる。 (学) 集団の形成者として、積極的な学校生活の充実と向上に参画しようとする態度を養う。		学部 学級	2
	「学部集会(生徒会活動)(2)」 ・3年生を送る会		(知) 生徒会が主催する活動の目的を理解し、集団の形成者としての行動を身に付ける。 (思) 生徒会が主催する活動に対して計画や課題解決に向けて話し合うことができる。 (学) 集団の形成者としての自覚をもち、友達や後輩と協働して学校生活の充実のために参画しようとする態度を養う。			1
	「ホームルームでの取組(3)」 ・学級活動の計画 ・学級活動の実施		(知) 学級における諸問題について、友達と協働して解決する大切さを理解し、解決方法を知ることができる。 (思) 学級における諸問題について、話し合いて自分の意見を表現したり、友達の意見を聞いたりしながら、解決に向けて取り組むことができる。 (学) 学級における人間関係をより良く形成し、友達と協働しながら行おうとする態度を養う。		学級	1
	「1年間の振り返りと卒業後の生活」		(知) 集団の中での自分の役割や自分の目標の実現に向けて取り組む意義を理解することができる。 (思) 自分の役割や目標に向けた課題を見いだし、課題解決に向けた取組について考えることができる。 (学) 自分の現在の生活や学習への取組について振り返り、自立へ向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。		コース学年 学級	2
3学期授業時数						7
総授業時数						35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第3学年 職業コース		総合的な探究の時間			
目 標	(知) 実生活と自己の関わりから課題を見付けたり、解決したりするために必要な知識や技能を身に付ける。				
	(思) 課題を解決していくために必要な情報を集め、整理・分析したり、まとめたりして表現することができる。				
	(学) 課題の解決に向けて主体的・協働的に活動し、より良い社会を実現しようとする態度を養う。				
期	単元名・指導内容		単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「ボランティア活動しよう(1)」【校外学習】 ・地域清掃		(知) 学校や地域にある課題を見付け、学校や地域のためにできることについて考えたり、活動したりすることができる。 (思) より良い活動にするために意見を伝える、情報を収集・分析する、改善案を考えるなどの活動を行うことができる。 (学) 課題解決に向けて主体的・協働的に活動し、充実した活動にしようとする態度を養う。	コース全体 コース学年 学級	3
	「平和について考える」 ・オリエンテーション ・平和集会に向けた取組 ・平和集会		(知) 「平和」の意味や生活の中にある「平和」について考えたり、平和都市広島で生活する人間として、どのような平和の発信ができるかについて考えたりすることができる。 (思) 情報機器を使用して自分から調べたり、情報を取捨選択したりしながら、自分の意見をまとめたり、発表したりすることができる。 (学) 課題解決に取り組み、周囲へ発信したり、友達と一緒に活動したりすることを通して、友達や社会とのより良い関係を作ろうとする態度を養う。		10
1 学期授業時数					13
2 学 期	「世界の国について調べよう」		(知) 自分で調べたい国を見付け、その国の特徴や特産物などについて理解することができる。 (思) 自分が調べたい国について、情報機器を使って調べたり、まとめたりして、表現することができる。 (学) 自分から主体的に活動しようとする態度を養う。	コース学年 学級	9
	「ボランティア活動しよう(2)」【校外学習】 ・地域清掃		(知) 学校や地域にある課題を見付け、学校や地域のためにできることについて考えたり、活動したりすることができる。 (思) より良い活動にするために意見を伝える、情報を収集・分析する、改善案を考えるなどの活動を行うことができる。 (学) 課題解決に向けて主体的・協働的に活動し、充実した活動にしようとする態度を養う。	コース全体 コース学年 学級	3
	「国際理解学習」 ・オリエンテーション ・国調べ ・講師による指導		(知) 日本と外国の言語や文化に慣れ親しむことができる。 (思) 体験的な活動を通して、生活・習慣・行事などの違いに関する考えが深まる。 (学) 外国の言語や文化に対して興味関心をもち、外国の表現で伝えようとする態度を養う。	学年 コース学年 学級	3
2 学期授業時数					15
3 学 期	「ボランティア活動しよう(3)」【校外学習】 ・地域清掃		(知) 学校や地域にある課題を見付け、学校や地域のためにできることについて考えたり、活動したりすることができる。 (思) より良い活動にするために意見を伝える、情報を収集・分析する、改善案を考えるなどの活動を行うことができる。 (学) 課題解決に向けて主体的・協働的に活動し、充実した活動にしようとする態度を養う。	コース全体 コース学年 学級	3
	「職業コース3年生を送る会」【校外学習】 ・ありがとうの会 ・お別れ会		(知) 司会の言葉をよく聞き、会の流れや活動内容について理解することができる。 (思) 在校生へ向けて感謝の気持ちや伝えたい言葉を考えて表現することができる。 (学) 在校生に対する感謝の気持ちや社会人になるという自覚をもとうとする態度を養う。		4
3 学期授業時数					7
総授業時数					35